



今年も元気にがんばるぞ ～たかはやし保育園 新年のつどい～

たかはやし保育園で1月8日に行われた新年のつどい。子どもたちにお正月を楽しんでもらおうと毎年企画されています。今年は園児85人が参加し、園長先生からミカンのお年玉をもらったり、お手玉で遊んだりしました。そんな中一番の盛り上がりを見せたのが、毎年恒例の獅子舞。獅子が怖くて泣き出してしまう子もいれば、嬉しそうに頭をガブリとされている子も。今年も一年、獅子が子どもたちを見守ってくれていることでしょう。



塩原温泉街を包む幻想的な光 ～塩原温泉竹取物語～

冬の塩原温泉街を幻想的な明かりで彩るライトアップイベント、「塩原温泉竹取物語」が今年も始まりました。地元商店街の皆さんが、観光客に楽しんでもらおうと始めた催しで、今回で4回目。今回も色とりどりの手作り竹灯籠が、妙雲寺参道や蓬萊橋、塩原もの語り館や紅の吊橋などに備え付けられました。このイベントは3月末まで続けられ、点灯式が行われた1月19日には、観光客が幻想的な風景を写真に収めていました。



新年最初の恒例行事 ～黒磯那須公設地方卸売市場 初競り～

地域の食糧基地である黒磯那須公設地方卸売市場で1月5日、初競りが行われました。競り人が威勢の良い掛け声を響かせると、買参人が野菜などを次々と競り落とし、場内は活気に包まれました。買参人の中には、首都圏で開催されるバザーで販売する野菜を仕入れに、はるばる参加した人も。「この地域の野菜は甘くておいしいので、大人気なんです」。そう評された野菜は早速トラックに積み、会場に向けて運ばれて行きました。



新年の無病息災を願って ～狩野地区コミュニティ どんど焼き～

1月12日、地域内の融和と無病息災祈願のため、狩野地区コミュニティのどんど焼きが、旧西那須野清掃センター跡地で行われました。震災の影響で自粛したこともあったどんど焼き。復活して6年目の今年は、高さ14mに組み上げた鳥小屋のほかに、子どもたちが楽しめるよう小鳥小屋も準備して、槻沢小学校全児童が願いを込めた短冊も一緒にお焚き上げ。一気に燃え上がる鳥小屋に、集まった人は歓声を上げていました。

1力強く誓いの言葉が読み上げられた 2再会した級友と会場へ 34文化会館が工中のため、黒磯会場はハーモニーホールで開催。パイプオルガンの音色が響いた 5式典を支える実行委員たち



「家族をはじめ、周囲の人たちへの恩を忘れず、大人としての自覚を持って行動したい」。新成人を代表して、誓いの言葉が力強く読み上げられました。級友と共に過ごした日々を懐かしみ、それぞれの未来に向かって新たなスタートを胸に誓いながら、祝いと誓いの式典が幕を閉じました。

門出を祝うかのように、穏やかに晴れ渡った1月13日。ハーモニーホール・三島ホール・ハロープラザの3会場で、成人式が開催されました。今年、本市で新成人となったのは1193人。各会場には、晴れ着に身を包み、級友との再会を喜ぶ新成人たちの笑顔がありました。



6恩師との再会に盛り上がる会場 7新成人たちの顔には緊張も垣間見えた 8新たな決意を胸に、門出の式典が締めくくられた

